

在学生

用いた調査結果
高知大学での学びと
学生生活に関する調査2024
(回答率36.1%)

●在学生満足度



90%

大学教育を総合的に判断して
「満足している」と答えた人の割合

満足度が高い項目

- 幅広い知識や教養を身に付けるための勉強 **88%**
- 専門分野の勉強 **83%**
- 大学での学びに必要なスタディ・スキルに関する勉強 **67%**

学びのモチベーションを向上させた経験

- 1位** 相談にのるなど支援してくれる本学の学生(友人・先輩)などがいた
- 2位** 教員の指導に基づきながらも、自主性を尊重されて学習を進められた
- 3位** 教育に対して熱意のある教員がいた

大学入学以前の自分と比べて大学入学後一番成長したと思うこと

- 1位** 複数の他者と力を合わせてものごとを進めていくことができるようになった
- 2位** 相手にわかりやすく伝わるように話したり相手のことを考えて文章が書けるようになった
- 3位** ものごとを筋道立てて考え論理的に結論を出せるようになった

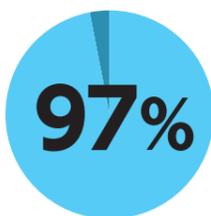
授業以外の平均学修時間(1日あたり)

- 1年生 **1.7時間** <医学部医学科のみ>
- 2年生 **1.7時間** 5年生 **2.0時間**
- 3年生 **2.0時間** 6年生 **5.9時間**
- 4年生 **2.4時間**

卒業生

用いた調査結果
卒業生調査:2024年度実施
(2020年度卒業生・回答率30.2%)

●成長実感



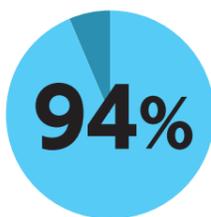
大学時代の活動を通して
「成長した」と感じている人の割合

高知大学での学びにより身に付いた能力

- 1位** 大学で専攻した専門分野に関する知識や能力
- 2位** ものごとを筋道立てて考え論理的に思考し解決する力
- 3位** 社会人としての倫理観

卒業生満足度

総合的に見て高知大学の教育に
「満足している」と答えた人の割合



高知大学で受けた教育を通して印象に残っている経験

- 1位** 相当の努力をして課題(単位取得や論文作成)をやり遂げる厳しさがあった
- 2位** 大学の個性や特色をいかした教育を受けられた
- 3位** 学問固有の物の見方や考え方に触れられた



高知大学 まなびのプロフィール



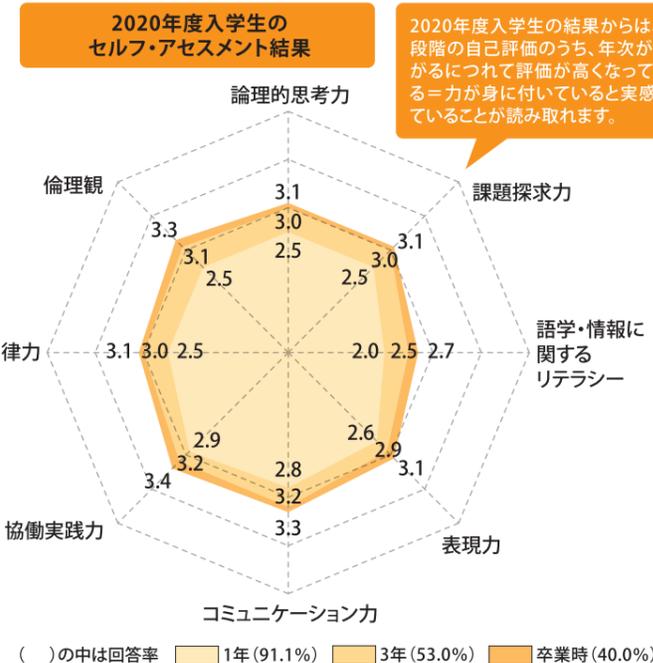
高知大生に身に付けてほしい「10+1の能力」とは？
身に付いた能力を確認するためにはどうすればいい？
「まなびのプロフィール」では、在学生や卒業生を対象に実施したアンケート調査の結果から、高知大学での学びや学生生活を通じて得られた成長実感や満足度などについて紹介します。また、みなさんが「10+1の能力」を身に付けて、「なりたい自分」に近づくために、幅広く深い学びに向けたツールやサポート体制について説明します。



10+1の能力評価

10+1の能力がどれだけ身に付いているのかについて、GPAでの評価に加えて学生による自己評価と教員による他者評価を用いたアセスメントを行っています。具体的には、GPAで評価する能力を除いた8つの能力について評価するために、1年次と3年次および卒業時に段階評価のセルフ・アセスメントを実施しています。また、10+1の能力のうち、「統合・働きかけ」を測るために、各学部・学科・コースで評価対象科目を選定し、学生による自己評価と教員による他者評価を組み合わせたパフォーマンス評価を実施しています。

10+1の能力		評価方法	
対課題	専門分野に関する知識	GPA(成績)	
	人類の文化・社会・自然に関する知識		
	論理的思考力		
	課題探求力		
対人	言語・情報に関するリテラシー	セルフ・アセスメント (ルーブリックによる 学生の自己評価)	
	表現力		
	コミュニケーション力		
対自己	協働実践力		パフォーマンス評価
	自律力		
統合・働きかけ			



身に付いた能力を確認することで客観的に自己評価できるようになろう！

こうした数字では表しにくい能力は、試験などと違って、身に付いたかどうか自分で判断することが難しいことも事実です。しかも、自分で自分を評価するモノさしは、成長の過程で変化します。いいかえると、さまざまな経験を積み重ねていきながら、その都度、周囲の人から感謝されたことや、思わぬ失敗をしたことなどを振り返り、自分に向き合うことで、より客観的に自分を評価できるようになります。



確認方法を
チェック！

